

# 静岡県の地震活動

第37巻第1号  
2026年2月12日  
静岡地方気象台

## 2026年1月の地震活動概況

静岡県で震度1以上を観測した地震は11回あり、このうち島根県東部などの地震により震度1を観測しました。

静岡県内の最大震度別地震回数（2026年1月1日～31日）

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
地震回数	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11

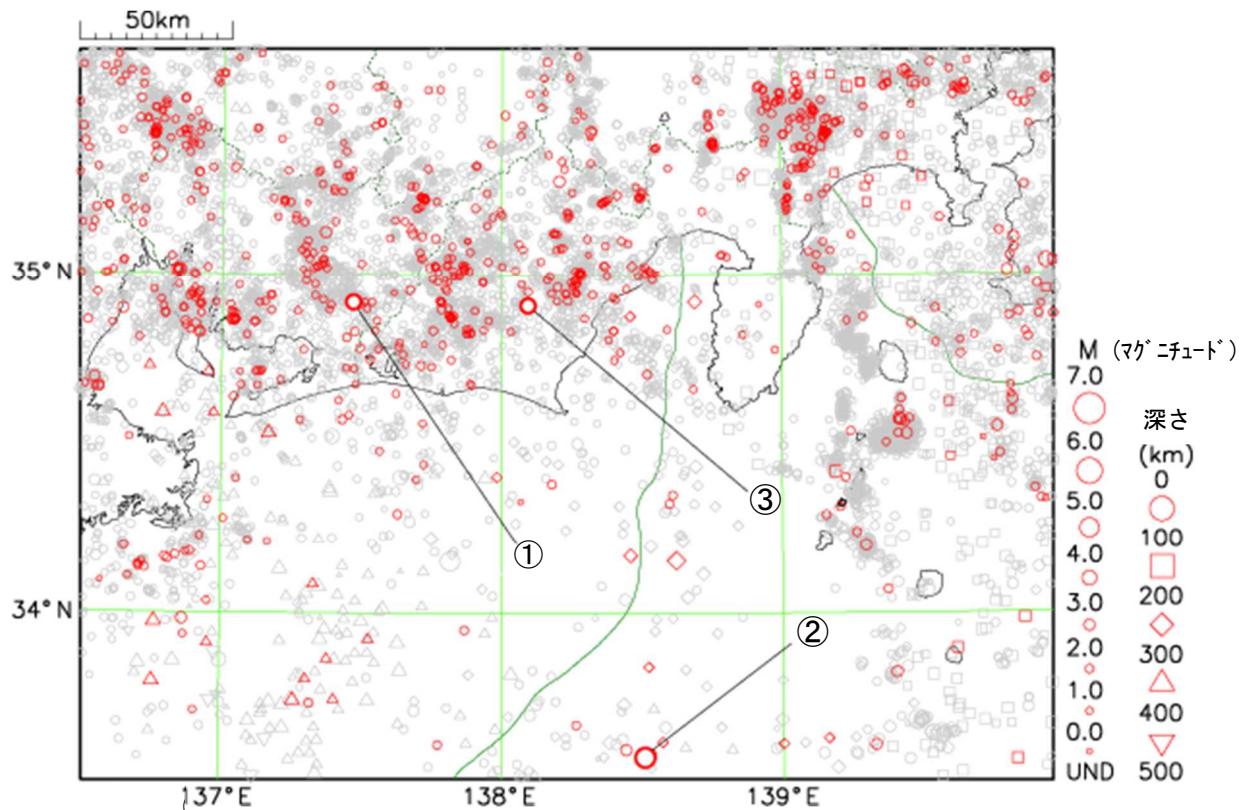


図1 静岡県とその周辺の震央分布図（2025年2月1日～2026年1月31日、深さ0～500km、Mすべて）2026年1月の地震を赤色で表示

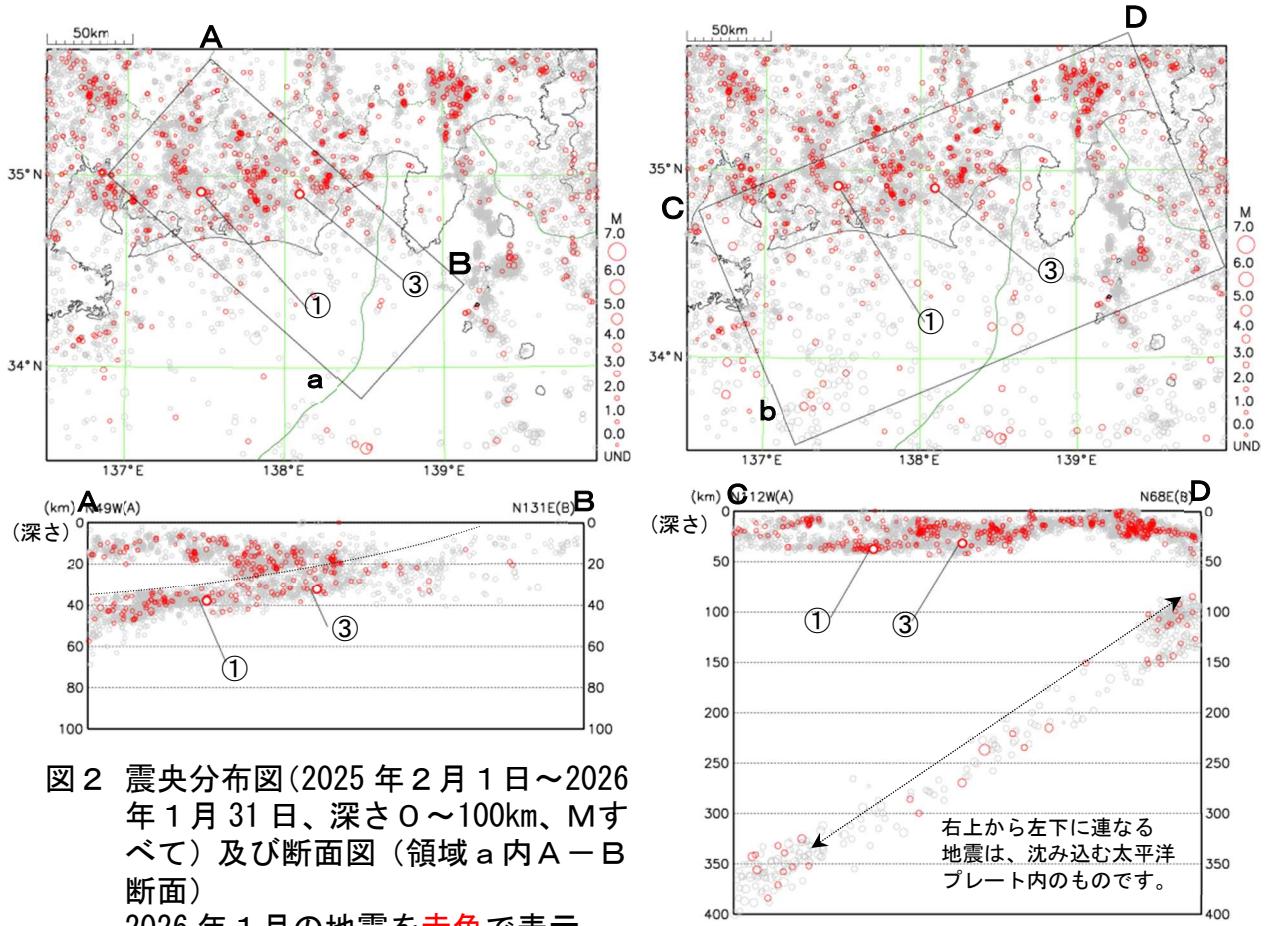


図2 震央分布図(2025年2月1日～2026年1月31日、深さ0～100km、Mすべて)及び断面図(領域a内A-B断面)  
2026年1月の地震を赤色で表示

点線は陸側プレートとフィリピン海プレートとの境界のおよその位置

図3 震央分布図(2025年2月1日～2026年1月31日、深さ0～400km、Mすべて)及び断面図(領域b内C-D断面)  
2026年1月の地震を赤色で表示

## 1. 静岡県及びその周辺

### ①愛知県東部の地震 (図1、図2及び図3の①、表1のd)

13日10時21分に愛知県東部で発生した地震(M3.3、深さ38km)により、長野県で震度2を観測したほか東海地方で震度1を観測しました(図4)。県内では、浜松市浜名区及び天竜区で震度1を観測しました。(図5)。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に張力軸を持つ型でした(図6)。

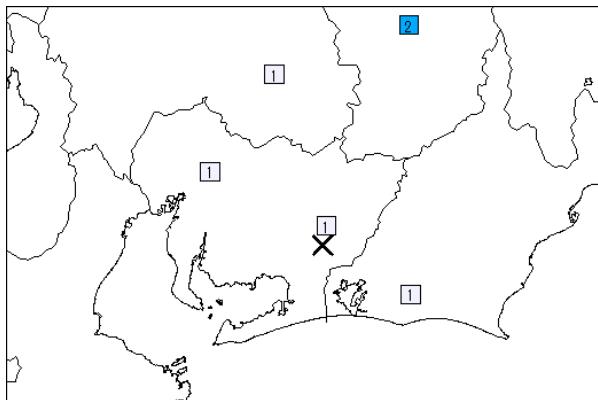


図4 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

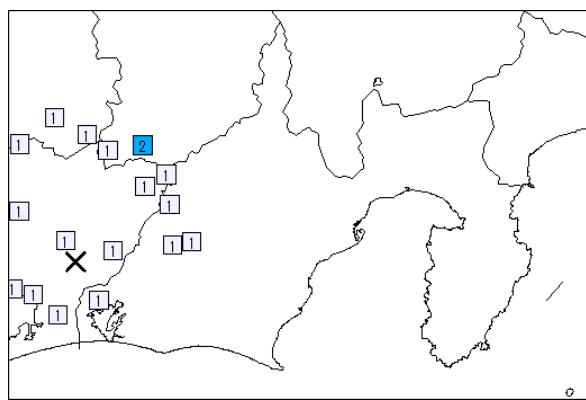


図5 県内及びその周辺の震度分布図  
(×は震央を示す)

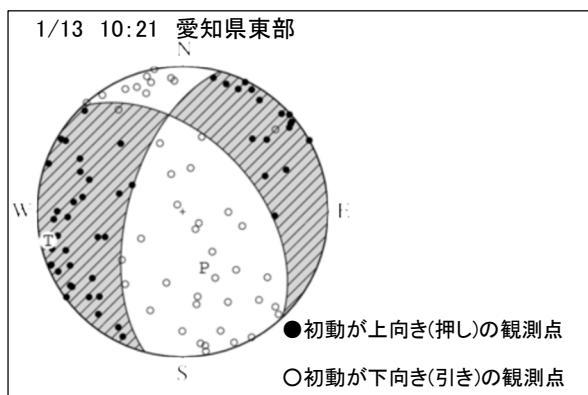


図6 初動発震機構解

### ②東海道南方沖の地震 (図1の②、表2のg)

20日01時30分に東海道南方沖で発生した地震(M4.4、深さ35km)により、東京都伊豆諸島、愛知県、伊豆、沼津市及び袋井市で震度1を観測しました(図7及び図8)。

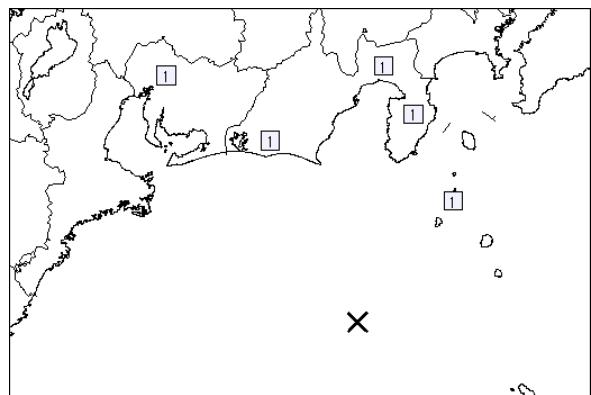


図7 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

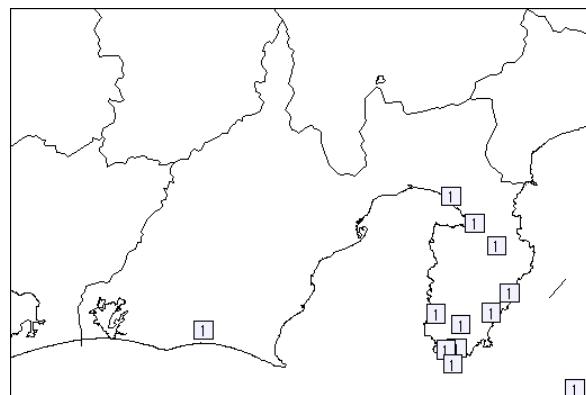


図8 県内及びその周辺の震度分布図

### ③静岡県中部の地震（図1、図2及び図3の③、表2のi）

26日09時19分に静岡県中部で発生した地震(M3.0、深さ32km)により、牧之原市で震度1を観測しました(図9)。

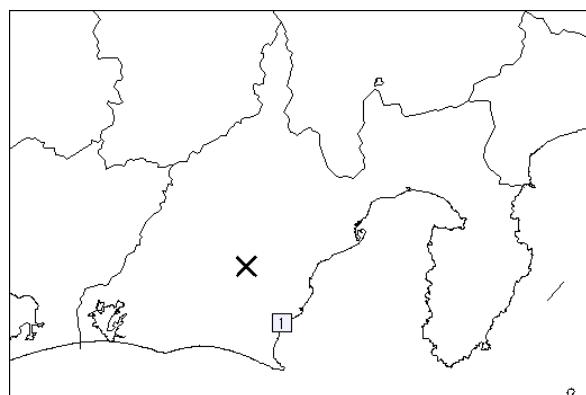


図9 県内及びその周辺の震度分布図  
(×は震央を示す)

## 2. その他の地域（図1の範囲外）

### ④島根県東部の地震（表1のa及びb）

6日10時18分に島根県東部で発生した地震(M6.4、深さ11km)及び同日10時20分に島根県東部で発生した地震(M4.5、深さ13km)により、島根県及び鳥取県で震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱から1を観測しました(図10)。県内では、湖西市、浜松市浜名区、浜松市中央区、磐田市、袋井市、菊川市、焼津市、静岡市清水区及び富士市で震度1を観測しました(図11)。なお、2つの地震がほぼ同時刻に発生したため震度の分離ができません。

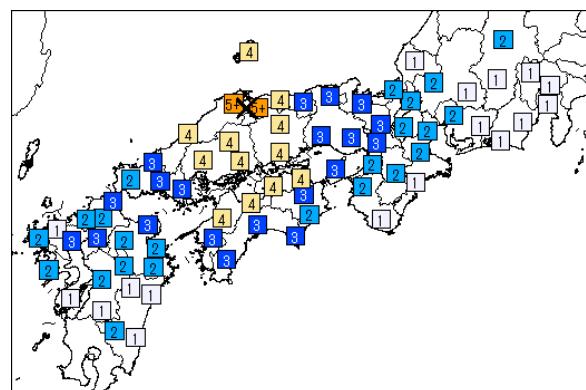


図10 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

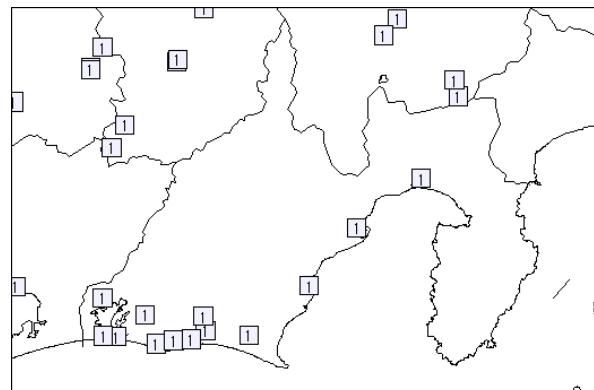


図11 県内及びその周辺の震度分布図  
(×は震央を示す)

##### ⑤千葉県東方沖の地震（表1のc）

9日 20時07分に千葉県東方沖で発生した地震(M4.6、深さ30km)により、千葉県で震度4を観測したほか、関東地方、山梨、静岡県で震度3から1を観測しました(図12)。県内では、東伊豆町及び河津町で震度1を観測しました(図13)。

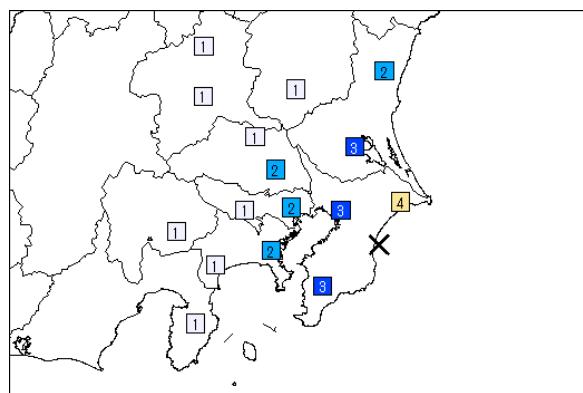


図12 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

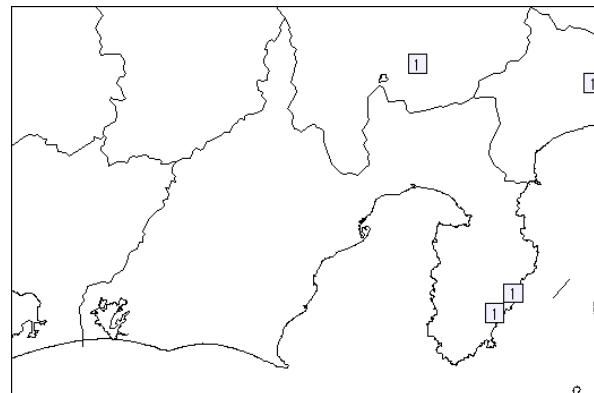


図13 県内及びその周辺の震度分布図

##### ⑥岐阜県飛騨地方の地震（表1のe）

15日 14時48分に岐阜県飛騨地方で発生した地震(M5.2、深さ0km)により、岐阜県及び長野県で震度3を観測したほか、群馬県、埼玉県及び中部地方で震度2から1を観測しました(図14)。県内では広く震度1を観測しました(図15)。

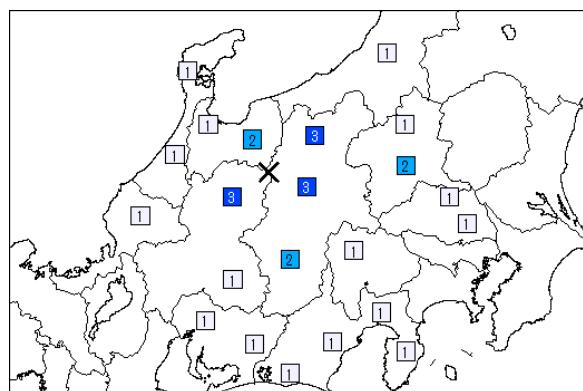


図14 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

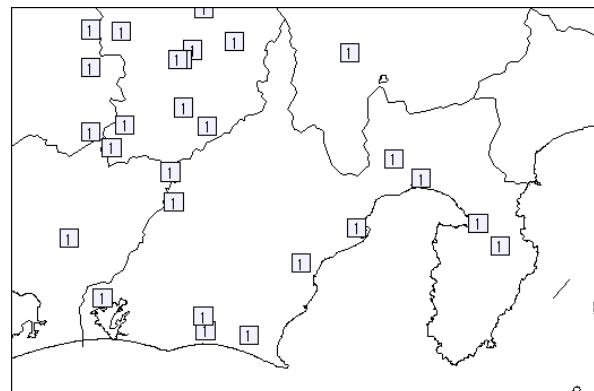


図15 県内及びその周辺の震度分布図

## ⑦千葉県北西部の地震（表1のf）

18日01時49分に千葉県北西部で発生した地震(M3.8、深さ71km)により、東京都で震度2を観測したほか、関東地方、山梨県及び静岡県で震度1を観測しました(図16)。県内では、東伊豆町で震度1を観測しました(図17)。

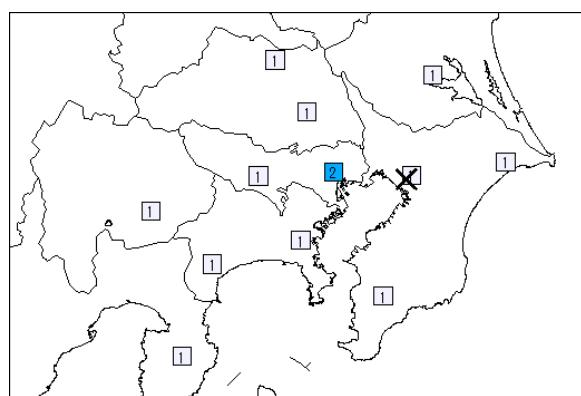


図16 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)



図17 県内及びその周辺の震度分布図

## ⑧千葉県南東沖の地震（表2のh）

20日08時01分に千葉県南東沖で発生した地震(M3.3、深さ57km)により、東伊豆町で震度1を観測しました(図18及び図19)。

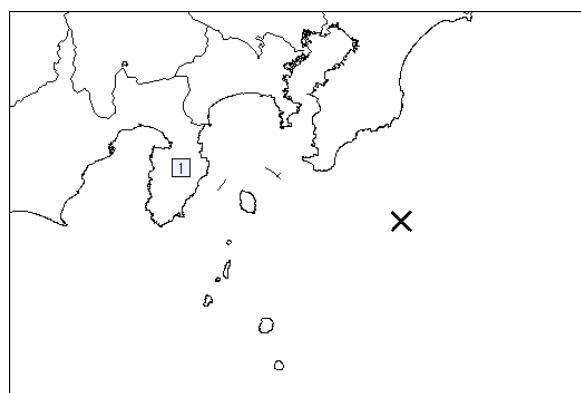


図18 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

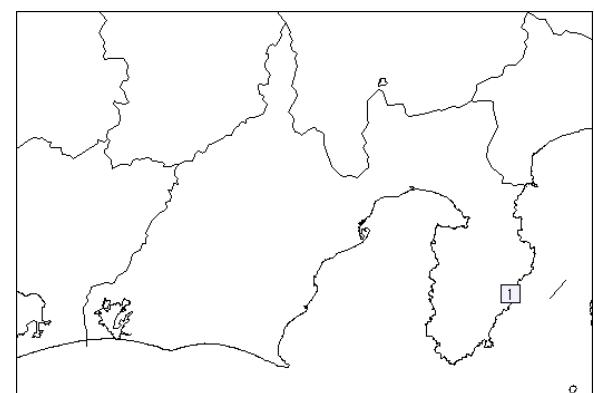


図19 県内及びその周辺の震度分布図

#### ⑨千葉県南部の地震（表2のj）

29日10時25分に千葉県南部で発生した地震(M4.5、深さ24km)により、千葉県で震度4を観測したほか、神奈川県、東京都伊豆諸島、静岡県で震度1を観測しました(図20)。県内では、伊豆市及び東伊豆町で震度1を観測しました(図21)。

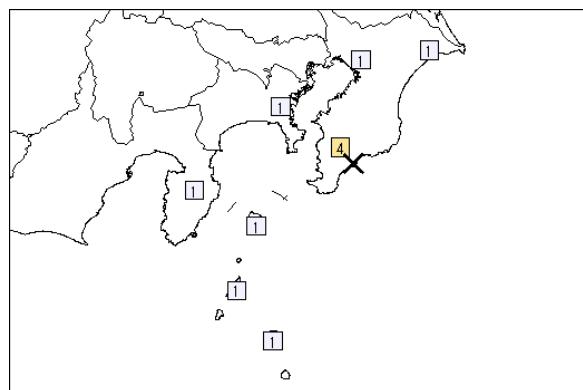


図20 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)



図21 県内及びその周辺の震度分布図

#### ⑩千葉県南部の地震（表2のk）

29日11時47分に千葉県南部で発生した地震(M4.3、深さ27km)により、千葉県で震度3を観測したほか、東京都、神奈川県及び静岡県で震度2から1を観測しました(図22)。県内では、伊豆市及び東伊豆町で震度1を観測しました(図23)。

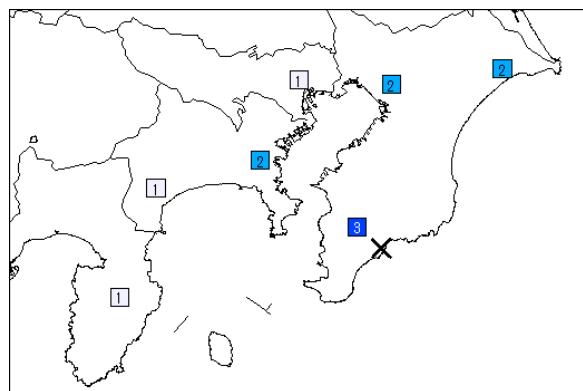


図22 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

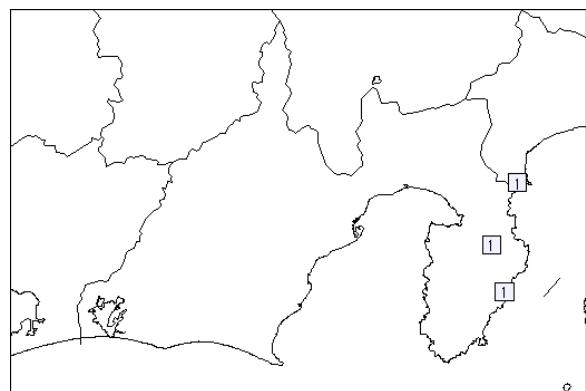


図23 県内及びその周辺の震度分布図

## ⑪千葉県南東沖の地震（表2の1）

29日22時23分に千葉県南東沖で発生した地震(M3.3、深さ28km)により、千葉県で震度2を観測したほか、静岡県で震度1を観測しました(図24)。県内では、東伊豆町で震度1を観測しました(図25)。

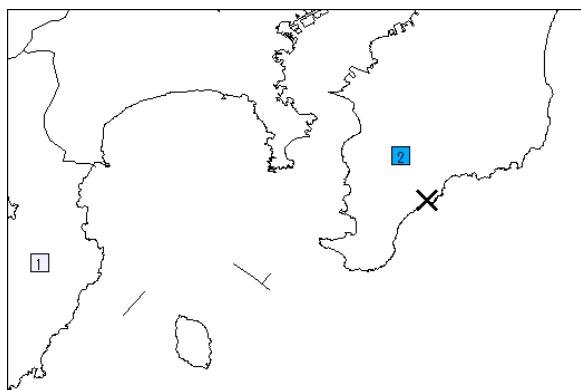


図24 各地域の震度分布図  
(×は震央を示す)

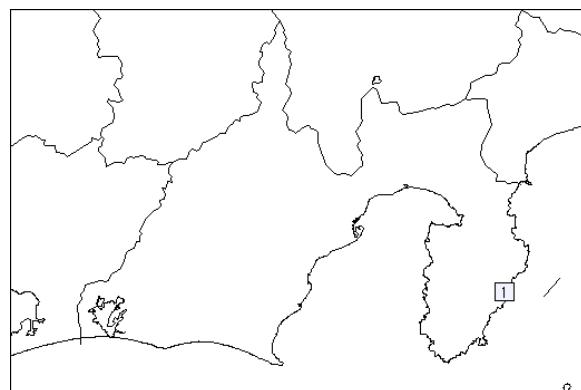


図25 県内及びその周辺の震度分布図

## 3. 富士山の地震活動

富士山では、深部低周波地震を14回観測しました。また、高周波地震を9回観測しました。(2025年12月の深部低周波地震は5回、高周波地震は3回)。

「深部低周波地震」「高周波地震」は、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」の「火山性地震・火山性微動に関する用語：<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/shindou.html>」をご覧ください。

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(平島、小宝島)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

※本資料は、静岡地方気象台ホームページの「静岡県の地震概況」に掲載してあります。

[https://www.data.jma.go.jp/shizuoka/shosai/gaikyo\\_eq/gaikyo\\_eq.html](https://www.data.jma.go.jp/shizuoka/shosai/gaikyo_eq/gaikyo_eq.html)

問い合わせ先：静岡地方気象台 地震・火山担当 電話 054-286-3521

表1 [県内震度観測点で震度1以上となった地震とその震度]

(記号は以下の各地の震度表中の記号に対応、\*印は自治体、国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、一は運用休止中を示す)

記号	地震発生時刻	震央地名	北緯 東経	深さ	M	最大震度(県外を含む)
a	1月6日 10時18分	島根県東部	35° 18.9' 133° 12.8'	11km	6.4	5強 : * 島根県安来市広瀬町広瀬祖父谷丁ほか
b	1月6日 10時20分	島根県東部	35° 19.1' 133° 13.8'	13km	4.5	
c	1月9日 20時07分	千葉県東方沖	35° 26.1' 140° 26.6'	30km	4.6	
d	1月13日 10時21分	愛知県東部	34° 55.0' 137° 28.1'	38km	3.3	
e	1月15日 14時48分	岐阜県飛騨地方	36° 21.9' 137° 37.3'	0km	5.2	
f	1月18日 01時49分	千葉県北西部	35° 39.0' 140° 06.4'	71km	3.8	2 : * 東京都東京渋谷区本町ほか

注：aとbの地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため、各々の震度は分離できません。

地域	震度観測点	各地の震度					
		a, b	c	d	e	f	
静岡県	下田市加増野						
	* 下田市中						
	* 下田市敷根						
	* 東伊豆町稻取						
	* 東伊豆町奈良本	1			1		
	* 河津町田中	1					
	南伊豆町石廊崎						
	* 南伊豆町入間						
	* 南伊豆町下賀茂						
	* 松崎町江奈						
	* 松崎町宮内						
	* 西伊豆町仁科						
	* 西伊豆町宇久須						
	* 西伊豆町一色						
	熱海市網代						
	* 熱海市泉						
	* 熱海市中央町						
	伊東市大原						
伊豆市	* 伊東市八幡野						
	* 函南町平井						
	* 伊豆の国市長岡			1			
	* 伊豆の国市田京						
	* 伊豆市小立野						
	* 伊豆市土肥						
	* 伊豆市湯ヶ島						
	* 伊豆市八幡						
	伊豆市中伊豆グラウンド			1			
静岡県	* 沼津市高島本町						
	* 沼津市御幸町						
	* 沼津市西間門						
	* 沼津市戸田						
	* 沼津市原						
	三島市東本町						
	* 三島市大社町						
	御殿場市萩原						
	* 御殿場市茱萸沢						
	* 御殿場市竈						
	* 裾野市石脇						
	* 裾野市佐野						
	* 静岡清水町堂庭						
	* 長泉町中土狩						
	* 小山町藤曲						
	* 小山町須走						
	富士宮市弓沢町			1			
	* 富士宮市猪之頭						
	* 富士宮市野中						
	* 富士宮市長貢						
	* 富士市本市場						
	* 富士市永田町						
	* 富士市岩渕						
	* 富士市吉永	1		1			
	* 富士市大淵						
	富士市富士総合運動公園	—					
中部	静岡駿河区曲金						
	* 静岡駿河区用宗						
	* 静岡葵区追手町県庁						

表2 [県内震度観測点で震度1以上となった地震とその震度]

(記号は以下の各地の震度表中の記号に対応、\*印は自治体、国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、ーは運用休止中を示す)

記号	地震発生時刻	震央地名	北緯 東経	深さ	M	最大震度(県外を含む)
g	1月20日01時30分	東海道南方沖	33° 34.5' 138° 30.5'	35km	4.4	1 : 南伊豆町石廊崎ほか
h	1月20日08時01分	千葉県南東沖	34° 38.0' 140° 23.6'	57km	3.3	1 : *東伊豆町奈良本
i	1月26日09時19分	静岡県中部	34° 54.4' 138° 05.6'	32km	3.0	1 : *牧之原市静波
j	1月29日10時25分	千葉県南部	35° 04.4' 140° 04.8'	24km	4.5	4 : *千葉県南房総市岩糸ほか
k	1月29日11時47分	千葉県南部	35° 05.4' 140° 05.1'	27km	4.3	3 : 千葉県鴨川市八色ほか
l	1月29日22時23分	千葉県南東沖	35° 03.8' 140° 03.3'	28km	3.3	2 : 千葉県鴨川市八色ほか

地域	震度観測点	各地の震度					
		g	h	i	j	k	l
静岡県	下田市加増野	1					
	*下田市中						
	*下田市敷根						
	*東伊豆町稻取						
	*東伊豆町奈良本	1	1		1	1	1
	*河津町田中	1					
	南伊豆町石廊崎	1					
	*南伊豆町入間	1					
	*南伊豆町下賀茂	1					
	*松崎町江奈	1					
	*松崎町宮内						
	*西伊豆町仁科						
	*西伊豆町宇久須						
	*西伊豆町一色						
	熱海市網代						
	*熱海市泉						
	*熱海市中央町						
	伊東市大原						
伊豆市	*伊東市八幡野						
	*函南町平井						
	*伊豆の国市長岡	1					
	*伊豆の国市田京						
	*伊豆市小立野						
	*伊豆市土肥						
	*伊豆市湯ヶ島						
	*伊豆市八幡						
	伊豆市中伊豆グラウンド	1		1	1		
	*沼津市高島本町						
静岡県	*沼津市御幸町						
	*沼津市西間門	1					
	*沼津市戸田						
	*沼津市原						
	三島市東本町						
	*三島市大社町						
	御殿場市萩原						
	*御殿場市茱萸沢						
	*御殿場市竈						
	*裾野市石脇						
	*裾野市佐野						
	*静岡清水町堂庭						
	*長泉町中土狩						
	*小山町藤曲						
	*小山町須走						
	富士宮市弓沢町						
	*富士宮市猪之頭						
	*富士宮市野中						
	*富士宮市長貢						
	*富士市本市場						
	*富士市永田町						
	*富士市岩渕						
	*富士市吉永						
	*富士市大淵						
	富士市富士総合運動公園						
中部	静岡駿河区曲金						
	*静岡駿河区用宗						
	*静岡葵区追手町県庁						

## 【防災一口メモ】

### 静岡県に被害を及ぼした主な地震

静岡県の下には、駿河トラフ(南海トラフ)からフィリピン海プレートが沈み込んでいます。また、駿河トラフの東側では、フィリピン海プレート上にある伊豆半島が日本列島に衝突しています。このように、フィリピン海プレートの沈み込みや衝突に伴う地震によって、たびたび被害を及ぼしています。今回、静岡県に被害を及ぼした主な地震を紹介します。

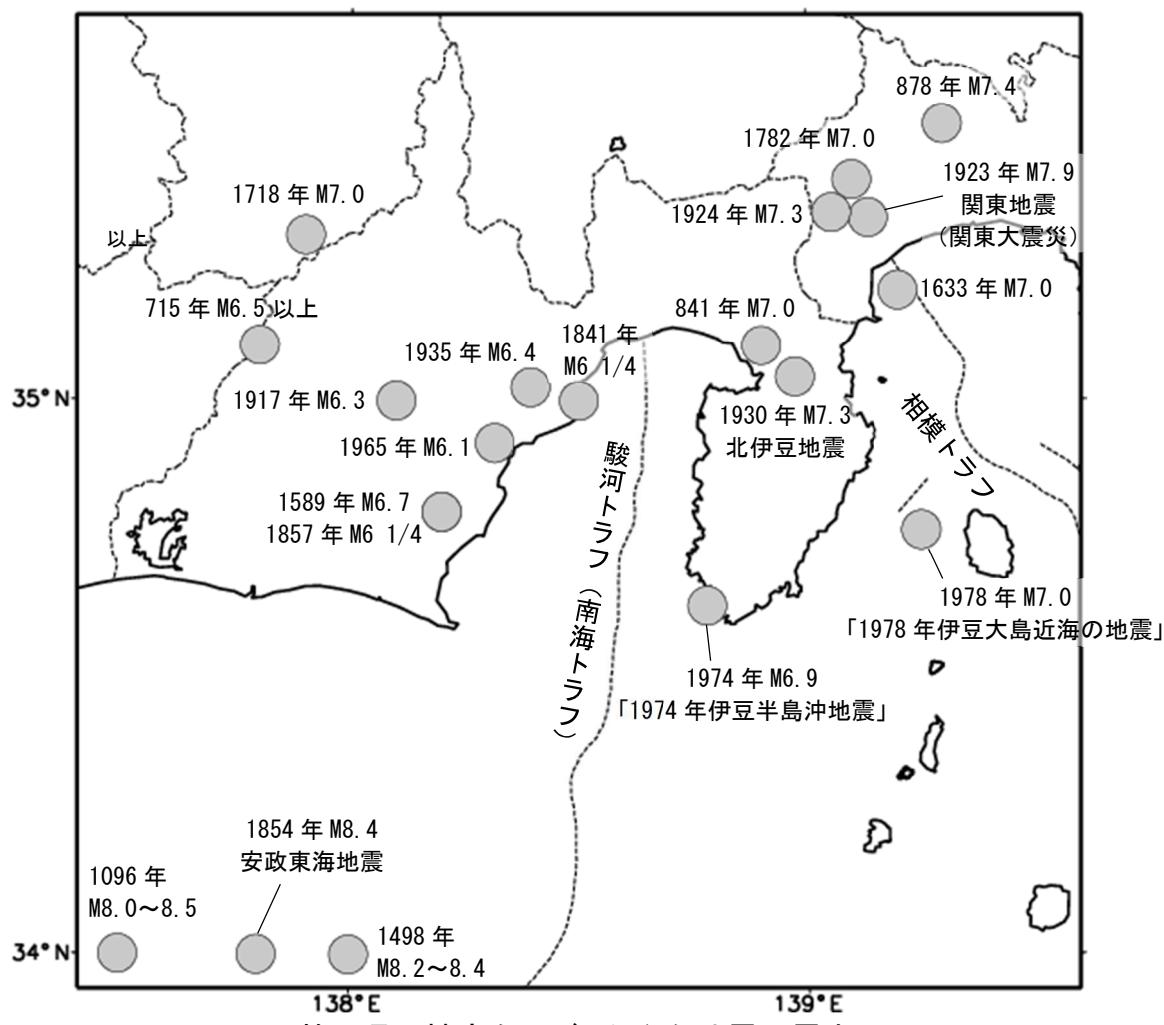


図 静岡県に被害を及ぼした主な地震の震央

#### ○ 南海トラフでの地震

南海トラフのプレート境界で発生した 1944 年の東南海地震(M7.9)では、県の西部が震度5から6の揺れとなり、地震の揺れ及び津波によって、死者・行方不明者 295 名、家屋全壊 6,970などの被害が生じました。また、1707 年の宝永地震(M8.6)、1854 年の安政東海地震(M8.4)では県内全域が震度6となり、地震の揺れ・津波・火災・山崩れ等によって甚大な被害が生じました。なお、1946 年の南海地震(M8.0)によっても県内では津波による家屋の浸水や船舶の流出などの被害が生じました。

## ○ 相模トラフでの地震

一方、相模トラフでのプレート間地震として発生した 1923 年の関東地震(M7.9)では、県東部が震度6、西部が震度5となり、地震の揺れと火災及び津波によって、県内では伊豆半島を中心として死者・行方不明者 444 名、家屋全壊 2,383 などの甚大な被害が生じました。また、1703 年の元禄地震(M7.9～8.2)でも、伊豆地方などを中心として、津波や山崩れなどによる被害が生じました。

## ○ 伊豆半島付近での地震活動

伊豆半島では、「1974 年伊豆半島沖地震」(M6.9)で死者 30 名、「1978 年伊豆大島近海の地震」(M7.0)で死者 25 名などの被害が生じ、山崩れ等による大きな被害が発生しました。その後も伊豆半島東部を中心として、1978 年(最大 M5.4)、1980 年(最大 M4.9)、1984 年(最大 M4.5)、1986 年(最大 M4.7)、1988 年(最大 M5.2)、1989 年(最大 M5.5)、1993 年(最大 M4.8)、1995 年(最大 M5.0)、1996 年(最大 M4.3)、1997 年(最大 M5.9)、1998 年(最大 M5.9)、2006 年(最大 M5.8)などの、火山活動に関連すると思われる規模の大きな群発地震活動や地殻の異常な隆起等の活動が時折発生しています。また、伊豆半島東岸の沖では、1980 年の伊豆半島東方沖地震(M6.7)や 1990 年の地震(M6.5)が発生しました。

## ○ 県中西部での地震活動

県中西部、静岡市付近から浜名湖付近に至る広い範囲に、深さ 20～30km の定常的な地震活動が点在しており、とくに静岡市の周辺では、1589 年(M6.7)、1841 年(M6 1/4)、1857 年(M6 1/4)、1917 年(M6.3)、1935 年(M6.4)、1965 年(M6.1)と、数名の犠牲者を生じるような M6 程度の被害地震が発生しています。

## ○ 静岡県に被害を及ぼした主な地震

次ページの表を参照下さい。

### (参考文献)

地震調査研究推進本部、静岡県の地震活動の特徴

[https://www.jishin.go.jp/regional\\_seismicity/rs\\_chubu/p22\\_shizuoka/](https://www.jishin.go.jp/regional_seismicity/rs_chubu/p22_shizuoka/)

静岡気象台ホームページにもリンクがあります。

静岡地方気象台 HP (<https://www.jma-net.go.jp/shizuoka/>) 地震火山を学ぶ > 静岡県の地震活動の特徴(地震調査研究推進本部 HP)

### 地震火山を学ぶ



- › 静岡県の地震活動の特徴 (地震調査研究推進本部HP)
- › 静岡県の地震災害
- › 富士山／伊豆東部火山群の噴火活動史
- › 火山への登山のしおり

表 静岡県に被害を及ぼした主な地震

西暦（和暦）	地域（名称）	M	主な被害
715年7月4日 (巣龟1)	遠江	6.5以上	山崩れが天竜川を塞ぎ、数十日を経て決壊し、敷智、長下、石田の3郡住家170棟余没す。
841年 (承和8)	伊豆	7	里落完たからず（村々は大破）。圧死傷者多数。
878年11月1日 (元慶2)	関東諸国	7.4	（相模、武藏がとくにひどく、圧死者多数。相模国分寺に被害。）
1096年12月17日 (永長1)	畿内・東海道	8.0～8.5	津波が伊勢・駿河を襲う。駿河で社寺・家屋流失400棟余。
1498年9月20日 (明応7)	東海道全般	8.2～8.4	静岡地方では津波による死者約26,000人。
1589年3月21日 (天正17)	駿河・遠江	6.7	駿河・遠江両国の住家破損多数。
1605年2月3日 (慶長9)	(慶長地震)	7.9	津波が押し寄せる。浜名湖近くの橋本で、死者多数、家屋流失80棟。
1633年3月1日 (寛永10)	相模・駿河・伊豆	7	三島で家崩れる。熱海に津波。
1686年10月3日 (貞享3)	遠江・三河	7	新居の閑所、番所、町家少々破損、死者あり。
1703年12月31日 (元禄16)	(元禄地震)	7.9～8.2	伊豆東海岸に津波。死者は宇佐美で380人余、須玖美で163人、下田で27人。下田で家屋倒壊・流失332棟。
1707年10月28日 (宝永4)	(宝永地震)	8.6	沿岸で津波と液状化。下田で死者11人、家屋全壊・流失857棟など。
1718年8月22日 (享保3)	信濃・三河（遠山谷の地震とも呼ばれる）	7	（伊那遠山谷で山崩れ、せき止められた遠山川が決壊し死者50人余。）天竜川沿いに被害が推定される。
1782年8月23日 (天明2)	相模・武藏・甲斐	7	伊豆田方郡で強い搖れ。伊豆北部に小被害の可能性あり。
1854年12月23日 (安政1)	(安政東海地震)	8.4	沿岸一帯に津波。低地では液状化現象あり。特に掛川、袋井付近の被害大。また沿岸一帯に津波が来襲、下田で死者12
1891年10月28日 (明治24)	(濃尾地震)	8	遠江で住家全壊32棟。
1917年5月18日 (大正6)	静岡付近	6.3	死者2、負傷者6。
1923年9月1日 (大正12)	(関東地震)	7.9	死者・行方不明者444人、住家全壊2,383棟、住家焼失5棟、住家流出埋没731棟。
1924年1月15日 (大正13)	丹沢山塊（丹沢地震とも呼ばれる）	7.3	駿東郡の被害。負傷者26人、住家・非住家全壊10棟。
1930年11月26日 (昭和5)	(北伊豆地震)	7.3	死者259人、負傷者566人、住家全壊2,077棟、同焼失75棟。
1935年7月11日 (昭和10)	静岡市付近	6.4	静岡市・有度山周辺に被害集中。死者9人、負傷者299人、住家全壊363棟。
1944年12月7日 (昭和19)	(東南海地震)	7.9	津波あり。死者・行方不明者295人、負傷者843人、住家全壊6,970棟。
1965年4月20日 (昭和40)	静岡付近	6.1	清水市北部の平野で被害大。死者2人、負傷者4人。
1974年5月9日 (昭和49)	(1974年伊豆半島沖地震)	6.9	中木、入間、石廊崎で被害大。死者30人、負傷者102人、家屋全壊134棟、焼失5棟。
1978年1月14日 (昭和53)	(1978年伊豆大島近海の地震)	7	持越鉱山の鉱滓堆積場の堰堤損壊。死者25人、負傷者211人、住家全壊96棟。
2004年9月5日 (平成16)	紀伊半島南東沖	7.4	負傷者2人。
2009年8月11日 (平成21)	駿河湾	6.5	死者1人、負傷者319人。住家半壊6棟。
2009年12月 (平成21)	伊豆半島東方沖	5.1 (最大)	負傷者7人。
2011年3月11日 (平成23)	(平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震)	9	負傷者3人（令和3年3月1日現在、消防庁調べ）。
2011年3月15日 (平成23)	静岡県東部	6.4	負傷者48人（平成23年3月17日、静岡県危機管理部調べ）。